



# Obihiro Rotary Club

## District 2500 Rotary International

No. 2877

### 第3195回例会

平成22年2月24日

2009-10年度 国際ロータリーのテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS  
(ロータリーの未来はあなたの手の中に)

方針

# 修練

会長 清水 茂彰

## ■プログラム

広報委員会

### 「ロータリーの友について」

講師 佐藤 真康 広報委員会委員長



『ロータリーの友』は、国際ロータリー (RI) の認可を受け、ロータリー・ワールド・マガジン・プレス (『THE ROTARIAN』とロータリー地域雑誌の総称) の一員として発行されているロータリーの地域雑誌です。RIでは、ロータリー地域雑誌の定義として、印刷媒体と電子媒体の両方をもって地域雑誌であると規定しています。それを受けて、ロータリーの友委員会ならびにロータリーの友事務所では、印刷媒体である月刊誌の『ロータリーの友』と電子媒体であるホームページ『ロータリージャパン』の制作、運営に当たっています。

『ロータリーの友』はロータリーについての情報誌です。したがって広報誌ではありませんので、ロータリアン以外の方々を対象にしては編集されていません。基本的にはロータリアンのための機関・情報誌です。世界や日本におけるロータリーの状況やロータリー活動について、日本全国のロータリアンが情報や思いを共有できるような編集を心がけています。

『ロータリーの友』はロータリアンの公開討論の場です。ロータリアンとしての意見の開陳や経験談、職業上の知識などを掲載して、ロータリアン同士が堂々と議論し、交流をはかる「広場という空間」を提供しています。『友』誌の縦組みのページがそれです。この広場にはたくさんのロータリアンがやってきて話し合い、旧交を温め、新しい出会いを喜ぶ... そんなロータリアンたちが行き交うことのできる

『友』をイメージしています。

『ロータリーの友』は日本のロータリー34地区のロータリークラブ会員のためのロータリー地域雑誌として、国際ロータリーの方針や全世界のロータリアンならびにロータリークラブの活動を国内の会員に紹介して海外のロータリー活動に対する興味を高め、国内の地区・ロータリークラブおよび会員の活動状況を紹介して親睦をはかり、また国内外における各種ロータリー情報を掲載することによりロータリー精神の涵養、ロータリー活動の発展に寄与することを、発行の目的としています。

1952 (昭和27) 年4月25日、大阪市で開かれた地区大会では、次年度 (1952-53年度) から日本が二つの地区に分割されることが決定していました。それまで一つの地区としてまとまっていた日本のロータリアンが2地区に分かれるわけですから、寂しさと期待の入り交じった雰囲気が当時の人たちにはあったようです。そのようなロータリアンの気持ちから、2地区になってからも連絡を緊密にするための共通の機関誌の創刊が企画されました。それが『ロータリーの友』です。ちなみに名前は『主婦の友』からヒントを得たとのこと。

1953年の創刊当初は、横組みでのスタートでしたが、その後、歌壇など横組みでは具合の悪い記事が出はじめ、これらを縦組みとしたので、縦組み・横組みが交ざった雑誌となりました。1972年1月から従来の形式を一変し、縦組みと横組みに分けた現在の姿になっています。

1953年1月に創刊した『ロータリーの友』は、2003年1月で創刊50周年になりました。創刊50周年を迎えるに当たり、その年度初めにあたる2002年7月号からサイズならびに製本方法を変更しました。新しい『ロータリーの友』は、B5判をA4変型判に変更、製本方法も無線綴じから中綴じに変更しました。創刊当初は発行部数3,300部だった『ロータリーの友』は、

57年後の2009年7月号では約10万2,300部を数えています。

2003年7月1日、『ロータリーの友』のホームページwww.rotary-no-tomo.jpを開設しました。印刷媒体にはない電子媒体の特性を生かして、国際大会や国際協議会などの折には現地からレポートを掲載し、最新の情報をいち早くお届けできるようになりました。

### ■会長報告

清水 茂彰 会長



皆さん今日は！75周年記念実行委員会の式典プログラムの打合せで、61代から64代の歴代会長にパネラーとしての出番をお願いしております。その中での顔合せ打合せをさせていただきます。

本年度のテーマが「修練」でありますので、申し訳ありませんが、お話しをしていただく事になりました。

又、祝賀会の中においても歴代の会長の出番を作らせていただいておりますので、どうかよろしくお願い致します。

国際理解月間の一環としての7RC合同例会におきましては、多くの皆様にご出席いただきまして、ありがとうございます御座いました。

3月10日の75周年の案内が無いけどと問い合わせがありますが、当クラブとしては、内輪の会とすとお伝えし、お許し下さいと話をしています。

経済情勢の悪い中ですので、十勝管内の6分区では評判は悪く無い様です。以上会長報告と致します。

### ■会務報告

渡辺 喜代美 幹事

(1)帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内(創立記念例会)

日時 平成22年2月25日(木)午後6時30分  
場所 シャレード

(2)帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内(創立記念例会)

日時 平成22年2月26日(金)午後6時30分  
場所 ジグザグ

(3)帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内

日時 平成22年3月2日(火)午後6時  
場所 帯広スズランボウル・大食漢

(4)帯広RC、創立75周年記念例会(夜間例会)開催のご案内

日時 平成22年3月10日(水)午後6時  
場所 ホテル日航ノースランド帯広

(5)帯広北RC・帯広東RC・音更RC合同夜間例会開催のご案内  
日時 平成22年3月19日(金)午後6時30分  
場所 ホテル日航ノースランド帯広

### ■委員会報告

各委員会

・出席委員会 中森 保 副委員長

2月19日例会 会員総数96名(内免除会員10名)  
出席者数61名

2月3日例会 メークアップを含む出席者数及び  
出席率 88名90.6%

2月24日例会 会員総数96名(内免除会員10名)  
出席者数56名

2月10日例会 メークアップを含む出席者数及び  
出席率 70名81.3%

・ニコニコ献金 山本 博 親睦活動委員  
後藤 裕弘 会員

2月17日、次年度第1回クラブ協議会を行い、各委員長の積極的な姿勢に、とても心強さを感じることができました。ありがとうございます。スタート迄あと4ヶ月です。よろしくお願い致します。

### ■2月配偶者ご誕生祝い

佐藤 有宏 会員

### ■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー表彰

ロータリー財団委員会



野村 一仁 会員



平原 隆 会員

木村 裕氏 会員

### ■次週プログラム予定

3月3日(水) (ロータリー財団委員会)

「ロータリー財団委員会」

講師 田中 弘 パストガバナー



↑携帯サイトが  
できました。  
バーコードリー  
ダーで読み込む  
事ができます。



例会日/水曜日 12:30~13:30 例会会場/ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立/昭和10年3月15日 ●認証番号/3820 ●戦後再開/昭和25年12月19日

事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行/クラブ広報 ●委員長/佐藤 真康・倉野 賢・島田 哲男・進藤 敦史・園尾 真一

竹川 博之・梅安 雅満・蔦井 秀則・中島 一晃・新田 潔

●ホームページアドレス/http://www.obihiro-rc.co.jp